

株式会社 松屋 8月上売速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	6.9	銀座店は、前年対比で土曜日1日減(▲0.4%減の影響)や上旬の台風等の様々な影響を受けながらも、婦人部門においては、サングラスや傘等を軸とした婦人雑貨が好調だったことに加え、シャツ、ブラウス等の軽衣料中心に売上を伸ばしました(8月の婦人服におけるプロパー/セールシェアは75:25となり、セールに頼らない晩夏初秋物や秋物早期展開によるプロパー商材に動きがありました)。また、免税売上高につきましては、好調な化粧品と時計が引き続き全体を牽引いたしました。さらには、例年にない猛暑であったにも関わらず、「ウォルト・ディズニー・アーカイブス展」や「石原裕次郎の軌跡展」等の文化催事が来店動機となり、入店客数も前年対比で約5%程度伸びた結果、銀座店の売上高は前年を上回りました。 浅草店は、化粧品や婦人雑貨の好調な売上が牽引し、売上高は5ヶ月ぶりに前年を上回りました。

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

(ご参考)

銀座店	7.4	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	0.7	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。